

3. お達者プランの策定状況について (2) 在宅生活改善調査について



加賀市市民健康部介護福祉課

令和5年8月24日

在宅生活改善調査

目的	第9期高齢者お達者プランの策定に向けて、自宅等にお住まいの方で現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者の実態を把握し、地域に不足する介護サービス等を検討することを目的とした調査
調査対象	加賀市内の居宅介護支援事業所(15事業所)、 小規模多機能型居宅介護事業所(14事業所)
調査期間	7月14日～8月4日
調査内容	①事業所票： 事業所の管理者の方が記入 居場所を変更した利用者の要介護度や、行き先等についての質問票 ②利用者票： 事業所の各ケアマネジャーの方が記入 各ケアマネジャーのご担当の利用者のうち、「(自宅等にお住まいの方)現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者」についての調査票

主な設問

①事業所票	<ul style="list-style-type: none">・事業所に所属するケアマネジャーの人数、利用者数(R5.3.31時点)・自宅から居場所を変更した利用者数(要介護度別)(R4.4.1～R5.3.31)・自宅から居場所を変更した利用者数(行き先別)(R4.4.1～R5.3.31)
②利用者票	<ul style="list-style-type: none">・利用者の世帯状況、現在の居所(自宅、サ高住など)、介護度・現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由<ul style="list-style-type: none">①本人の状態等に属する理由②本人の意向等に属する理由③家族等介護者の意向・負担等に属する理由・「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている」状況を改善するための、サービス利用の変更等について